

# 尚綱大学



## 文化言語学部 文化言語学科 榎木キャンパス

平成26年度入学生から、文化言語学部は次の3つのコースになります。

いずれのコースも先生と学生たちが活発にコミュニケーションをとれる環境を整えています。グループ学修や学外研修で学友と一緒に勉強や議論することで理解も一層深まるといえるでしょう。すべてのコースで少人数教育という考え方のもと、ゼミナール制を導入し、学生一人ひとりの個性を大切にしながら親身な指導を心がけています。

### ○「現代コミュニケーション」コース (平成26年4月新設)

社会で即戦力となる実践的なコミュニケーション能力を備えた女性を教育目標としています。具体的にはグローバル社会のコミュニケーションに欠かせない「語学」「情報」「社会理解」「マナー」を学ぶことにより、「女子・社会人力」を高めた女性の育成をいたします。そして、熊本や九州のみならず世界で活躍する企業人を目指します。



### ○「日本文学・日本語」コース (平成26年4月名称変更)

日本の文学や言葉の本質を極め、人間とは、人生とは何かを学んでいきます。具体的には「日本文学」「日本語」「日本文化」「創作鑑賞」等を学び、学修したことは多くの職種で役立ちます。特に中学・高校の教師(「国語」)として教壇に立つ人、日本語教師として国際交流の第一線に立つ人、図書館司書・司書教諭を目指す人には先輩も多く、最適なコースといえます。



### ○「書道」コース

書を生活に活かしたい、書道教師になりたいなど、それぞれの人がめざす道や夢に合わせて、少人数制で丁寧に指導します。多様な角度からの理論、実技の講義で感性を磨き、表現の幅を広げて豊かな心を育てていきます。大学書道展や学外展さらに各種公募展での作品制作や中国書の旅を通して、書の奥深い世界に触れます。

## 生活科学部 栄養科学科 九品寺キャンパス

多様な分野で実力を発揮する  
専門性の高い管理栄養士を育成します。

栄養科学科は、主に管理栄養士を育成する学科です。具体的には、健康、保健、医療、福祉および介護の分野で活躍できる管理栄養士、生活習慣病など国民の健康課題に対応できる高度な専門知識と技術を持った管理栄養士などがめざす将来像です。「栄養サポートチーム」の一員として医師や看護師との協調性が特に重要視されていることから他職種との連携やチームワークに必要な協調性を有する管理栄養士の育成もめざしています。さらには、多様な職場で食品の品質管理、研究・開発に携わる人材の育成も目標です。学校教育の場で、児童・生徒の望ましい食生活形成の中心的役割を担う栄養教諭の育成にも力を注いでおり、「栄養教諭一種免許」を取得することができます。



# 尚綱大学短期大学部



## 総合生活学科 九品寺キャンパス

平成26年度入学生から、短期大学部総合生活学科は次の3つのフィールドになります。

総合生活学科では、「情報ビジネス」「福祉ウェルネス」「生活デザイン」の3つのフィールドから、学生の関心や興味に応じて自由に選んだ科目の単位を修得することが可能です。これにより、確かな実務能力と実践力を身につけた自立できる女性を育てます。

### ○「情報ビジネス」フィールド (平成26年4月新設)

広く社会で活躍する能力を身に付けるため情報技術を基本から学び、ビジネスやオフィスワークの知識を学びます。

### ○「福祉ウェルネス」フィールド (平成26年4月新設)

子どもから障がい者・高齢者までの福祉や健康分野の実践力と問題解決力を身につけるとともに地域貢献のノウハウを学びます。



### ○「生活デザイン」フィールド (平成26年4月新設)

社会で活躍するためにアパレルやインテリアを中心に、生活に根差した美しいデザインの知識・手法を学びます。

## 食物栄養学科 九品寺キャンパス

実社会の即戦力として活躍する有能な栄養士の養成を図ります。

「食物と栄養と健康」をキーワードに、専門性の高い講義・実験・実習・校外実習を通じて、社会の即戦力となる有能な栄養士を育てます。卒業後に管理栄養士を目指す人には研修会等でサポートし、毎年多数の合格者を出しています。また、本学生活科学部栄養科学科に編入学し、管理栄養士を目指すことも可能です。県下多くの栄養士が本学出身で、病院、保育所、学校、福祉施設などの各分野で卒業生が活躍しています。



## 幼児教育学科 榎木キャンパス

保育現場との密接な連携で、  
実践的な保育者としての能力を高めます。

子どもの心、遊び、発達、健康などについて理解を深め、子どもたちの健やかで豊かな生活、遊びを導く実践的な保育者としての技量を養い、人間性豊かな幼稚園教諭・保育士の育成を目指しています。保育現場と密接な連携によって毎年約90%が保育職に就くという高実績を残しています。学習に対する教員の様々な工夫、学生同士、学生と教員の活発な交流も大きな特色です。

